

『ブロードキャスト・ニュース』 原題 <i>Broadcast News</i>		執筆：清水 純子
		1987 年
制作国	アメリカ	
スタッフ&キャスト (監督、脚本家、俳優、その他)	<p>スタッフ；製作・監督・脚本ジェームズ・L・ブルックス/音楽ビル・コンティ/</p> <p>キャスト：ウィリアム・ハート：トム・グルニック：/ ホリー・ハンター：ジェーン・クレイグ/ アルバート・ブルックス：アーロン・アルトマン/ ロイス・チャイルズ：ジェニファー・マック/ ロバート・プロスキー：アーニー・メリマン/ ピーター・ハックス：ポール・ムーア/ジョーン・キューザック：ブレア・リットン/クリスチャン・クレメンソン：ボビー / ジャック・ニコルソン (ゲスト出演)：ビル・ロリッシュ /</p>	
画像		
カラー・モノクロ	カラー	
時間	133 分	
ストーリー	<p>ワシントンのテレビ局のやり手の女性プロデューサー、ジェーン・クレイグ (ホリー・ハンター) は、ライター兼レポーターのアローン (アルバート・ブルックス) と息が合っていたが、アンカーマンに抜擢されたばかりのハンサムなトム (ウィリアム・ハート) が現れ、ジェーンはトムに惹かれる。局内の大量人員整理、ジェーンとトムの恋愛で窮地に陥ったアローンは他の TV 局へ転職する。スマートな容姿と要領のよさで成功したトムはロンドンに栄転を命じられる。ジェーンとうまくいくはずだったトムは、やらせの取材をジェーンにとがめられ、離別する。7 年後、トムはさらに出世して婚約を発表し、アローンは瓜二つの幼い息子連れ、仕事で忙しいがボーイフレンドに恵まれたジェーンの 3 人は、同窓会のような再会を喜び合う。</p>	
時代設定	20 世紀後半	
場所	ワシントン、ニュース専門ネットワーク TV 局	
社会背景	<p>マスメディアの重要度が増す現代、情報取得と伝達が巨額の富を生む時代、女性の本格的な社会進出。</p>	
文化的背景	<p>報道活動の政治的、社会的、経済的重要性を抱える現代社会、ワーキング・ウーマンの悩み (伝統的らしさと男性並みを同時に追求することのストレス)、過酷な視聴率争いによる勝者と敗者の選別、個人の實力に人脈と金脈がからむ熾烈な TV 業界の舞台裏、都会で働く人間のせわしなさ、刺激の多さ、不安定な人間関係。</p>	
使用言語	英語	
テーマ	<p>マスメディアの世界でアメリカン・ドリームを追う若手業界人の姿、TV 業界における出世と解雇、人間関係の複雑さ、女性の社会進出、</p>	

	ニュース報道に対する TV 業界人の見解の相違（事実のみ重視派 対 ショウ的要素加味派）。
みどころ	TV 業界のきびしい舞台裏をリアルに描いているところ（出世競争、昇進と解雇、権力、人間関係の複雑さ、男女の愛憎）、やり手女性の栄光とジレンマ、美貌と愛嬌で出世するのは、女性のジェーンではなく、新人男性トムであるところにひねりがきいている。三角関係を形づくる男女の個性と適性が効果的に描かれている。
印象深いせりふ	JANE : I saw the taped outtakes of the interview with the girl. I know you 'acted' your reaction after the interview. TOM : I felt funny about it afterwards. It's verboten, huh? I thought since I did it for real the first time -- but I get you. That's not the reason you're not coming? JANE : (raising her voice) Of course it's the reason. It's terrible what you did. TOM: We disagree on how God-awful it was. Why don't you come with me and we can disagree and get a tan at the same time? JANE : (livid) Jesus, if you're glib about this I'm going to lose it. I was up all night and... TOM : (calmly) Jane, Jane, Jane, Jane, Jane... JANE : It made me ill. You could get fired for things like that. TOM: I got promoted for things like that. JANE: Working up tears for a new piece cutaway...You totally crossed the line between... TOM: It's hard not to cross it; they keep moving the little sucker, don't they? JANE: (distaste) It just proves that the difference we have are...
授業教材用 メリット	TV 局の業界用語を英語で学べる。 利権が優先される複雑きわまりない業界で、実力で道を切り開こうとする女性の真摯な生き方とモラルの高さ、それゆえの悩み、男女の三角関係を描くがベッドに直行しない清潔さ、仕事と愛の狭間で二者択一を迫られる現代女性のストレス、性別を問わない競争 社会のストレスを提示。
授業教材用 デメリット	テンポが速いので気を抜くとストーリーについていけなくなる。 急速に進歩するマスメディアの世界であるだけに、画面に現れる使用機器や装置が古い。
映像入手元	20 世紀 フォックス ホーム エンターテイメント
原作の有無	無
支持反応	metacritic 評価（批評家 84、観客 7.9 ） Rotten Tomatoes 評価（批評家 98、観客 78 ）
キーワード	ワシントン、ニュース、メディア、テレビ局、プロデューサー、キャスター、アンカーマン（TV のメイン・キャスターであり、取材記者のレポートを最終的にまとめて解説する人）、リポーター、原稿、視聴者、視聴率、人気、昇進、解雇、人員整理。

Copyright © Junko Shimizu All Rights Reserved.

★本サイトに掲載される情報の著作権は、清水純子に帰属します。

許可なく複製、改変、アップロード、掲示、送信、頒布、販売、出版等を禁止します。